

到着札所	距離	時間	駐車場から 境内へ、境内の形状、移動時間	標高	注意事項
1番霊山寺			境内へ、水平 境内は、水平 駐車場から 本堂へ、3分 大師堂へ、2分 納経所へ、2分 駐車場へ、3分 合計 10分		注意するところは、3点。 ①札所前の交差点 札所前の道路は、交通量が多いので進入・退出時に対向車に注意してください。 駐車場から出る時に、右折に手間取りやすいです。 (タイミング的に割り込み、ゆずってくれたことはありません)。 さらに、信号、札所へ進入してくる車に気をつけてください。 ②駐車場 舗装されていませんが奥の方にも広いところがあります。 ③団体ツアーのバス 団体ツアーが、10時前後から集中して、随時到着しますので、気をつけてください。 納経所前の駐車場が、バス専用です。 予約コーンが置いてあったら、バスが来ます。 バスを乗降する方に、注意してください。
2番極楽寺	1.2	0:03	境内へ、水平 境内は、水平、階段 駐車場から 本堂へ、6分 大師堂へ、1分 納経所へ、7分 駐車場へ、1分 合計 15分		注意するところは、3点 ①進入時 県道12号は、時間帯により、交通量が増えるので、進入時の対向車に注意、 さらに、札所から出ようとする車にも注意。 ②駐車場 仁王門の前、横にアスファルトのものがあります。 仁王門付近で、車、歩行者で団子状態になるので注意。 仁王門横のアスファルトから、さらに奥に砂利の駐車場あり。 ③退出時 次の札所へ、右折して出る時に注意。 札所へは、出る車がいなければ、進入口が広くて進入しやすいです。 札所を出る時に、左側から札所へ進入してくる車、右側から来る車が見えにくいことがあります ので、注意です。
3番金泉寺	3	0:05	境内へ、水平 境内は、水平		注意することは、3点。 ◎札所へのアプローチが3パターン。 ①高速「板野IC」出入口の次の交差点を、右折して、県道1号線に進入し、 すぐ左折して、狭い路地を道なりに進み、小さい案内看板、右角にある地藏？を目印にして右 折する。 ②高速「板野IC」出入口の次の交差点を、右折して、県道1号線に進入し、 ちょっと進み、左折して道なりに進み、小さい案内看板、右角にある地藏？を目印にして右折す る。 ③高速「板野IC」出入口の次の交差点を、右折して、県道1号線に進入し 道なりに進み、登り坂の頂上に有る案内看板に従い、左折して、ゆるやかな蛇行を下り、神社 のところを左折して、直進したら左手前方に札所の仁王門が見えます。 ◎地元民の運転マナが最悪 ②コースの信号機手前に「ふれあい市アグリ板野」があり、ここへの出入りで傍若無人状態に なっている。 ◎団体ツアーバスのコース。 この③コースは、行きも戻りも団体ツアーが使用しますので、離合に注意してください。比較的 広いので大丈夫です。
4番大日寺	6	0:10	境内へ、水平 境内は、水平 駐車場から 本堂へ、3分 大師堂へ、1分 納経所へ、1分 駐車場へ、3分 合計 8分	115	注意点は2点。 ①札所へ至る道 アップダウンがありますので、スピードに注意してください。 ②駐車場が広い 標高は高いけど、ゆるやかな上り坂を登ったところにあり。駐車場は広くて駐めやすいです。 真夏は太陽にさらされますので、強烈に暑くなります。 時間に寄りますが、昼からは駐車場へ進入する左手の空間が、木陰になっています。
5番地藏寺	1.7	0:05	境内へ、水平 境内は、水平	35	駐車場が2ヶ所。 ・仁王門を挟んで左右(奥と手前)に舗装されていないものがあります。 ・団体ツアーは、ツアー客のために門の近く(門に向かって右側、手前側)に止めますので、注 意です。 ・奥(広い)に団体ツアー、手前に個人遍路という決まりはないそうです。
6番安楽寺	5	0:10	境内へ、水平 境内は、水平 駐車場から 本堂へ、3分 大師堂へ、1分 納経所へ、1分 駐車場へ、3分 合計 8分		注意することは、2点。 ◎最終アプローチで、ちょっと狭いところあり。 幹線道路から交差点の案内看板に従い、右折したら、ちょっと狭いところがあり注意です。 ◎駐車場が2ヶ所。 そして札所の直近にある、案内看板の所に2つ駐車場があります。 ①左側の角に、舗装された狭い駐車場。 ②右側に、舗装されていない広い駐車場。
7番十楽寺	1	0:03	境内へ、水平、階段 境内は、水平、大師堂へちょっと階段あり		注意するところは2点 ①狭いところ 6番安楽寺前の道を、7番十楽寺方向へ進みますが、すぐに狭いところがあります。 見通せるので早めに停車してください。 ②曲がるタイミング。 しばらく走ると、左手に田畑、右手方向に自動販売機が見えるので、そこを右折して蛇行した道 を通ったら真っ正面が札所です。 注意するところは2点。
8番熊谷寺	3.9	0:07	境内は、ややのぼり坂、階段あり 大師堂へ、階段あり 駐車場から 本堂へ、8分 大師堂へ、3分 納経所へ、8分 駐車場へ、1分 合計 20分	115	①高速道路に沿って走る。 高速道路の沿線(県道139号線)を走りながら、「天然温泉 御所の郷」の交差点をさらに直進 します。 ②下りで右折する時 小高い丘を登りきり、下りの途中で、案内看板にしたがい、右折しますが、十分に減速してくだ さい。 この右折が曲がりにくいので、オーバーランになりやすいです、また、対向車にも注意してくだ さい。(対向車側も左折がしにくいところ。)

到着札所	距離	時間	駐車場から 境内へ、境内の形状、移動時間	標高	注意事項
9番法輪寺	2.5	0:07	境内へ、水平 境内は、水平	10	札所へのルートが、非常にわかりづらいと言われているところです。 アプローチを三段階に分けてみました。 ①段階 8番 熊谷寺から右折(直進して仁王門をくぐらない。左折しない。)して、案内看板にしたがって帝国漢方製薬徳島工場の手前を、左折する。 この左折するところの道路にも9番 法輪寺へのペイントがされています。 ②段階 一旦停止が3回と石の鳥居を目印にします。 1. 高速道路をくぐります。 2. 一旦停止で止まります(右手に神社があります)。直進します。 3. 一旦停止で止まります。直進します。 4. 一旦停止で止まります。直進します。左手にため池あり。 5. 左手前方に石の鳥居があります。 6. 斜め右にすすみます。右手にため池があります。 ③段階 田畑の先に札所が見えます、まわりなにもありません。 1. 二車線の道に入ります。 2. 看板に従い、左折の準備をして、減速か停止します。 3. 前方にこんもりとした林が見えます。ここが札所です。 4. 団体ツアーバスがいるかどうか確認します。 止まっていれば、ここから見えます。 いなければ左折して道なりに田畑の中を進みます。 バスがいて、こちらの方へ動きそうだったら、停止して待ちます。
10番切幡寺	3.7	0:11	境内へ、333段、途中水平あり 境内は水平 本堂へ、10分 大師堂へ、1分 納経所へ、1分 駐車場へ、9分 合計 21分	160 60	一車線道路 駐車場が2ヶ所。 ①②の順番に続いています。 ①でとめて、333階段を登るか、②まで行って、楽するかです。 ①仁王門の裏手の駐車場。 両脇に商店、民宿がある狭い参道を、徐々に登り、ちょっと急勾配、水平状態になって、左折。 (離合できるところはあります。) 広い道を、徐々に登り、仁王門を左折して回り込み駐車場へ。 ここから、333段の階段を上ります、ところどころが水平になっているので休憩はできます。 ②境内の裏手の駐車場。 階段横の狭くて、急なスロープを登ります。 手水場の広いところの急カーブを左折して、九十九折りを登り切ったら駐車場。 急勾配ですが、離合できるところあり、階段横のスロープを上りきった手水場付近が広いので、ここへ待避、切り返しできます。 路面がコンクリートで、スリップ防止のスリットがありますが、雨の日に落ち葉で滑るので注意してください。 ◎歩いている遍路さんに注意。 時々、階段を使わず、このスロープを使う方がいますので、減速注意です。 ●冬場は、山門裏手の駐車場から、境内の裏手に居たるスロープ、階段が凍結、積雪しますので、注意です。
11番藤井寺	11.5	0:30	境内へ、ほんのちょっと登り坂 境内は、ちょっと階段あり	35	札所への直近ルートで、注意することが4点。 ①「麻植郡農協ひまわり農産市 営業 AM8:30 ~ PM4:00」付近に交通渋滞が発生しやすい、さらに地域の住民がイベントで道路にあふれるので超危険、交通整理のガードマンもいるけど、車の整理に手がいっぱい、役に立っていない。 ②駐車場へ最終アプローチは、ゆるやかな左カーブ(ガードレールが右側にあるところ)が、ちょっと狭いので、対向車があれば、早めに手前の広いところに停止してください。 ③抜け道があるけれど、狭すぎて取り回しが難しい。 ■④冠水する。 札所へ向かう、左側に用水路?がある。直線コースで豪雨時に冠水する場所があります。 ①と④を回避するために、大型バス(巡拝バスコース)も通れる片側一車線の道があるので、ここを使う。 ・上下島交差点で、11番藤井寺へ向かわずに、次の交差点で11番藤井寺方向へ、そして行き当たったところを右折して、札所へ。
12番焼山寺	37.5	1:40	境内へは、ゆるやかな上り坂、 ちょっと階段あり 境内は、ちょっと階段あり、水平 駐車場から 本堂へ、15分 大師堂へ、1分 納経所へ、2分 駐車場へ、12分 合計 30分	700	一車線道路 九十九折りの2パターン。 ①山ろくまでの九十九折りは、橋を渡ってから、広くて、ゆるやかな登りとカーブだが、山ろくの「おへんろ駅」に近づいてくると狭くなり、路面も悪くなっています。 路線バスも通行しますので注意です。 ②山ろくからの九十九折りは、やや広くて、舗装・補修もされており、路面の状況は良好です。 ・杉林で暗いところは、ガードレールが無いところあり、急カーブあり。 ・梅林で明るいところは、片側一車線、ガードレールあり。 ・札所入り口から杉林になり暗い、ガードレールなし。 駐車場 ナビで札所を設定したら、仁王門の真下あたりで案内が終わりますが、さらに進まないで駐車場へはたどり着けません。 ■冬場は、凍結、積雪がありますので、スタッドレスかチェーンは必修です。 札所の除雪車が午前中に除雪(約4km、札所からふもとの鍋岩屋の旋回場まで)し、スタッドレスを装着して通行可能。 除雪前(2014年12月6日、積雪20センチ)とかは、要注意です。 *スタッドレスをはかせていない車も来るので、自分がはかせていても危険です。 ●冬場は、参道、スロープ、階段が凍結、積雪しますので、注意です。
13番大日寺	28	0:55	境内へ、水平 境内は、水平	150	注意するところは、3点。 札所前の道路は、狭い道なのに、非常に交通量が多いです。 札所が駐車場から離れていますので、横断、歩行に注意してください。 標高は高いけど、札所は道路をちょっと上がったところにあります。

到着札所	距離	時間	駐車場から 境内へ、境内の形状、移動時間	標高	注意事項
14番常楽寺	3	0:10	境内へ、登り 境内は、ゴツゴツな水平。	35	最終アプローチが2パターン。 ①正門の前の駐車場 札所へ左折する案内看板がありますが、左折する道が見えにくいので、減速して確認してください。 また、狭い路地を抜けて札所へ向かいますので、注意してください。 ②境内裏の駐車場。 狭い路地を進み、石の鳥居の左横をすり抜けます。 急な坂道を登坂します。 この駐車場から、水平移動で境内へ移動できるので、障害者などは、ここをお使いください。
15番国分寺	0.8	0:03	境内は、水平 境内は、水平	—	14番常楽寺からのアプローチする道が2コース。 ①住宅地を抜ける路地を通るコース。 道幅が所々狭い、さらに、数十メートル離合できないところあります。 そして、その道は見通しが悪く、入り口が蛇行しており、バックするのに苦労します。 ②幹線道路に戻るコース。(左折する案内看板が見づらい) 14番常楽寺にアプローチした道を、引き返し、幹線道路に進入し、15番国分寺用の大型バス専用駐車場付近を左折して、アプローチする。 最終アプローチで、曲がりにくいところがありますが、①に比べたら楽です。
16番観音寺	2	0:08	境内は、水平 境内は、水平	—	注意するところは、2点。 ①札所前の道路が狭い。 ②駐車場が狭い道路を挟み、2ヶ所あるけど、狭い。 鳥居側(札所に向かい側)の駐車場に止めようとする、取り回しに苦労して、時々団子状態に 駐車場は、札所の裏と境内に2ヶ所。
17番井戸寺	3	0:15	境内は、水平 境内は、水平	—	①裏の駐車場 広くて止めやすい、幹線道路からもアクセスしやすい。 ②境内の駐車場 裏の駐車場から移動できる最短距離の道は、軽四しか通れない道です。 この道は、神社と札所の間にある道路です。 最初広いけど、最後が狭すぎます。軽四しか通れないと看板表記されています。 ●観音寺と井戸寺間に県道29号線ば、地元の方たちの近道、う回路として交通量が多いので、朝夕の通勤ラッシュ時にとおるときは、要注意です。
18番恩山寺	20.7	0:50	境内へ、上り坂 境内は、本堂へ階段あり 駐車場から 本堂へ、8分 大師堂へ、3分 納経所へ、2分 駐車場へ、3分 合計 16分	55	最終アプローチで注意するところは、2点。 ①カーブで見えにくいところがある 赤い欄干の橋を渡り、左折し直視して、右折となりますが、ゆるやかに右カーブのコンクリート壁で見えにくいので注してください。 ②看板が小さいので、右か左かわからない。 右折したところで、二股になっていますが、右側を登ってください、しばらくすると、左手に駐車場、さらに奥の右手に駐車場が現れてきます。
19番立江寺	4.5	0:10	境内は、水平 境内は、水平	2	注意するところは2点。 ①18番恩山寺から 路地へ右折して進入、始め狭い一車線から、広い片側一車線となります。 狭い一車線の所は、住宅街なので、飛び出し等に気をつけてください。 ②19番立江寺付近 右手に川と赤い欄干の橋がある交差点が混雑。 ・ここを直進したら、有料駐車場へ。 ・ここを左折して、狭い路地を抜けて、門前をちょっと通り越して、右折したら住宅街の中に、無料駐車場へ。
20番鶴林寺	15.6	0:30	境内へ、やや上り坂 境内は、階段あり 駐車場から 本堂へ、10分 大師堂へ、2分 納経所へ、1分 駐車場へ、7分 合計 20分	500	一車線道路 札所の駐車場へ至る山道が4パターン。 ①ミカン畑を通過する緩やかな九十九折りは、 広めだけど、コンクリート舗装でガタガタ。ガードレールなし？。 ②山深い山林の九十九折りは、 広めだけど、アスファルトが禿げてガタガタ、薄暗くて対向車の発見が遅れがち、逆に木漏れ日が強烈なところは、まぶしすぎる。 ③明るいほぼ水平な九十九折りは、 ちょっと狭い、ガードレールなし。 ④ちょっと急なところもある九十九折りは、 札所看板から登りはじめます。広めで、舗装もされており登りやすいが、急カーブもちょっとあります。 最終アプローチで、右手に広いところがありますが、ここはバスの駐車場です。 乗用車はその上の駐車場へ、急な登りで満杯の時があるので注意してください。 ◎駐車するときの注意点。 駐車場が満杯に近かったら、出ることを考えて出発しやすい形でお停めください。 あとから来る車がとんでもないところに止める場合があります。 ■冬場は、凍結、積雪がありますので、スタッドレス・チェーンは必修です。 除雪の代わりに、融雪剤(ゆうせつざい)をまくそうです。 ●冬場は、スロープ、階段が凍結、積雪しますので、注意です。
21番太龍寺	16.3 1.1	0:40 0:30	表参道ルート。 20番鶴林寺から、黒河駐車場まで 黒河駐車場から、札所まで、登り坂 往復約60分。 仁王門からお寺まで、200m。	520	最終アプローチで、注意するところは、2点。 ①車道(2.8km) 民宿の横から進入してゆきますが、緩やかな登り道で、車幅が狭いので注意してください。 一方通行(途中で、札所へ向かう道と、帰ってくる道があります)の道がありますので注意です。 ②徒歩(1.1km) 黒河駐車場(道路維持費500円)から、片道徒歩約30分。 仁王門から登り、納経所から階段を登り大師堂へ、そして本堂へ水平に移動できます。 ■冬場は、凍結、積雪がありますので、スタッドレス・チェーンは必修です。 ●冬場は、スロープ、階段が凍結、積雪しますので、注意です。

到着札所	距離	時間	駐車場から 境内へ、境内の形状、移動時間	標高	注意事項
21番太龍寺 ロープウェイ	11.5	0:30	山頂駅から、すぐ階段、 大師堂まで、水平、 納経所まで、階段をおります。 山頂駅から 本堂へ、 6分 大師堂へ、 4分 納経所へ、 5分 山頂駅へ、 5分 合計 20分	520	一車線道路、一部片側一車線 ポイントは4点。 ①アクセスするコースが3段階。 1)20番鶴林寺の駐車場から九十九折りの参道を下山します。(登ってきた道です) 参道を下りて、左右に道が分かれるところで、看板に従って右方向へ進みます。 2)ここから、また九十九折りを下山します。 比較的道幅が広いので離合は楽です、減速にここがけください。 下山し終わったら、幹線道路にいきたり、右折します。 3)ここから数キロは、ほぼ水平状態で片側一車線の広い道です。 だけど、集落の中は狭くなり、離合に苦労します。 また、集落から集落への道、集落から太龍寺ロープウェイへの道が、カーブが多い蛇行した道 で、ところどころ、狭くて薄暗いので注意です。 ②最低30分の余裕 20番鶴林寺の駐車場から、ロープウェイまで、最低30分は必要です。 狭いところを走りますので、余裕をもって移動してください、スピードの出し過ぎは危険です。 ③このルートを団体ツアーも使う。 逆打ちで、20番鶴林寺を打つとき、離合に苦労します。 ④ロープウェイで休憩。 山から山なので、ここで休憩です。 また、ロープウェイから下りて、すぐに本堂への階段が待っています。 一段一段の高さがありますので、ゆっくりとお上がください。 ●冬場は、階段が凍結、積雪しますので、注意です。
22番平等寺	13.7	0:25	境内は、水平(大師堂、納経所)、 本堂へは、階段	50	○町中を抜けるときに注意。 次の札所へ移動する時に、JRの踏切へ至る住宅地が、ところどころ狭くなっています。 ここを団体ツアーも、使っているの、離合注意です。
23番薬王寺	21	0:30	境内へは、33段の女坂、42段の男坂。 境内は、水平 駐車場から 本堂へ、 13分 大師堂へ、 1分 納経所へ、 9分 駐車場へ、 2分 合計 25分	-	注意するところは、2点。 ①日和佐道路 この道路まで緩い九十九折りが続きますが、この道路を使えば、 強烈な九十九折りの道を回避できます。 ②札所の門前交差点 混雑しますので、車、歩行者に注意です。
24番最御崎寺	78.5	2:00	境内は、水平 境内は、水平 駐車場から、登り坂を使い 本堂へ、 10分 大師堂へ、 2分 納経所へ、 1分 駐車場へ、 7分 合計 20分	160	片側一車線道路 ポイントは2点。 ①札所への最終アプローチ。 九十九折りの室戸スカイラインを登り降りします。 ・片側1車線で、広い道。 ・場所により急勾配、急カーブ。 ・歩き遍路さんが、下りで歩きますので注意してください。 ②駐車場からの境内へアプローチ。 1)無料駐車場から、上り坂(仁王門から境内へ入ります) 2)無料駐車場から、階段(上り坂の左手にある)をのぼり、最御崎寺遍路センター横にでて、あ とは水平、本堂の裏手から入ります) 3)有料駐車場から、最御崎寺遍路センターの中をとおり、本堂の裏手から入ります、ほぼ水平 です。 (この駐車場は、無料駐車場の奥にあるデカイ馬頭観音像を右折して登ったところにあ ります。)
25番津照寺	6.5	0:15	境内へ、水平 本堂へ、階段、125段(傾斜角度30度?) 大師堂・納経所へ、階段を下り、水平 駐車場から 本堂へ、 15分 大師堂へ、 1分 納経所へ、 9分 駐車場へ、 5分 合計 30分	20	注意するところは、3点。 ①札所周辺 比較的広いけど、地元?の路上駐車が多いため、注意してください。 ②駐車場 駐車場は港にあります。 しかし、その港へのアプローチがわかりにくい。 札所の前の道をすすみ、魚屋さんが左手に見えたら、左折して港へ。 ③本堂への階段。 急斜面なので、手すりにつかまってゆっくり登ってください。 登りより下りが危険なので、さらに注意です。 雨の時は滑ります。
26番金剛頂寺	5	0:15	境内へ、 33段の女坂、42段の男坂。 61段、男女共で、136段。 境内は、水平 駐車場から 本堂へ、 10分 大師堂へ、 2分 納経所へ、 1分 駐車場へ、 7分 合計 20分	160	一車線道路 注意するところは、2点 ①最終アプローチの九十九折り ・比較的ゆるやかですが、ところどころ急坂な九十九折りです。 ・道幅は比較的広いけれど、ところどころ狭いところあり。 ・路面は悪いです。 ・コーナーミラーが無いところは、クラクション看板あり。 ②自然の家 ・札所からさらに上に、「国立室戸青少年自然の家」があります、そこを使う方の車(バス)な ども注意してください。
27番神峰寺	33	1:00	境内へは、急登坂 納経所で、水平 本堂へ、150段の急階段、 大師堂へ、ちょっと下って、ちょっと登る 駐車場から 本堂へ、 25分 大師堂へ、 4分 納経所へ、 6分 駐車場へ、10分 合計 45分	430	片側一車線・一車線道路 最終アプローチが2段階。 「新へんろ道」を通り、さらに「まっ縦と呼ばれる遍路道」を通り、札所へ。 ①新へんろ道は、ゆるやかな蛇行した坂道。(片側一車線道路) 2010年11月ごろ?に完成、入り口から、緩やかに登れば5分で合流地点に到着。 札所から下山して、ここから出るときに、右側の見通しが悪いので危険です、必ず徐行してく ださい。 ②まっ縦の遍路道は、急勾配の九十九折り。(一車線道路) 新へんろ道が合流したところから、しばらく登ったところ(薄暗くなる)から始まり、8分で駐 車場に到着です。 徐々に勾配(40度?)や、カーブがきつくなります。 この車用のまっ縦を横切るように歩き遍路道があるので、歩き遍路さんの飛び出しに注意してく ださい。

到着札所	距離	時間	駐車場から 境内へ、境内の形状、移動時間	標高	注意事項
28番大日寺	39.5	1:00	山上？の駐車場から、 境内へは、ちょっと階段、 境内は、水平	75	一車線道路 参道の進入口が危険。 沿線から参道に入るところを注意したら、あとは幅広(全長約150m)の九十九折りです。 進入口が、 ・進入するために、右折しますが、急カーブ(ほとんどUターンかな)です。 ・道が斜めに傾いている ・円柱、石がある。(大型車の進入を防ぐためだそうです) 注意看板が2枚。 「大型車両・マイクロバス 通行不可(普通車以下専用)」 「全長-6m以上 車幅-2m以上 自重-3t以上 車両通行禁止(大日寺)」 ■ここへも、国道55号線の一本道、安芸市の西側が、高波で通行止めになる場合有り。
29番国分寺	11	0:25	境内へ、水平 境内は、水平	-	駐車場が3カ所。 ①一番最初に目に入る駐車場は団体ツアー用。 ②一般車用は、その駐車場入り口近くを右折して進入する駐車場。 ③仁王門を通り越して、すぐに右折するところに駐車場あり。(道が狭いので注意)
30番善楽寺	9	0:20	境内へ、水平 境内は、水平	-	最終アプローチで、注意することが3点。 ①案内看板にしたがい右折 ここがちょうどカーブの手前になるので、対向車に注してください。 ②施設あり 看板で右折してすぐに登りの左折になります。 対向車に注意です。 蛇行して下り、左手へすすみ、斜め右へ。 ③駐車場 右手は神社、左手に札所の駐車場があります。
31番竹林寺	8.5	0:25	境内へ、150段、 境内は、水平 駐車場から 本堂へ、15分 大師堂へ、2分 納経所へ、6分 駐車場へ、2分 合計 25分	105	一車線道路 一方通行なんだけど注意。 山上の札所へは、登り、下りとも一方通行。 ①登りは、 比較的広い、ゆるやかな一方通行の九十九折り、ネコ、ジョギング・散歩の方に注意。 この山は、捨て猫山なので、野生化したネコがいます。エサを毎日与えている方がいるので、道 までネコがやってきています。 札所看板への誘導看板に従ったら、門前、駐車場までたどり着けます。 ②下りは、 比較的広い、ゆるやかな一方通行から、比較的広い対向車ありの道に変わるので、注意。 ◎観光シーズン、正月三が日は、札所近辺で路上駐車がみられます。 ■ここへ至る、一宮地区が冠水したことがある。 一宮神社から、まっすぐ南下して、高知県立美術館あたりが冠水。
32番禅師峰寺	7.8	0:20	境内へ、登り坂、ちょっとした階段 境内は、水平 駐車場から 本堂へ、10分 大師堂へ、1分 納経所へ、6分 駐車場へ、3分 合計 20分	80	幅広一車線道路 注意するところは2点。 ①駐車場へのアプローチ。 山に沿って、ゆるやか坂道になっています。 幅広の道だから離合はできます。 また、山上の駐車場が空いていれば、団体ツアーが使用するので注意してください。 ②境内へのアプローチ。 雨の時は、階段に使われている石が、滑るので注意です。
33番雪隠寺	11	0:20	境内へ、水平 境内は、水平	-	注意することは、2点。 ①浦戸大橋と桂浜の下り。 1)浦戸大橋は片側一車線ですが、歩道が狭いので、歩行者・自転車に気をつけてください。 2)桂浜へ進入で二股になり、桂浜へ行かない、雪隠寺へ行く道のりカーブが急なので必ず 徐行してください。 時々、曲がりきれない車があります。 ②札所への最終アプローチで、基幹道路から路地へ入る道が2ヶ所。 1)看板があるところ。 ナビ上は、鋭角な右カーブですが、ひろびろとしていますので、Uターンのイメージで右折してく ださい。 橋の下付近にある交差点で、右側からくる車が見えにくいので注意してください。 2)看板の手前、橋を渡ったすぐ左カーブ。 派出所のところが左折して、すぐに左折して、橋をくぐるところの交差点が危険です、コーナーミ 最終アプローチで、用水路を左手して、道なりに進めば、札所に到着です。 用水路があるので、広い感覚になりますが、離合注意です。
34番種間寺	9	0:15	境内へ、水平 境内は、水平	-	超狭い、一車線道路 アプローチのための山道が、2ヶ所。 普段はミカン畑の道を使いますが、ゴールデンウィーク等に車が増えるので、下り専用になりま す。 家屋が密集している道を登りの道として使います、交通整理員が常駐し交通整理されます。 ①ミカン畑の道は、 ・2014年3月？ごろにアスファルトが張られたので、ガタガタ道が解消？されました。 しかし、ショックを受けるところが一か所、駐車場の真ん中あたりにある、階段下のところ。 ここで、車の底を摺ります、だから減速してください。 なんでも、仁王門からのぼってきた歩き遍路さんのために、ここのところを生地(平ら)したら、車 の底をするようになったそうです。 ・進入時は比較的離合帯がありますが、案内表示があるところから、徐々に狭くなります。 ・右手前方に、ブロック屏に囲まれたお地藏さん？のところ、一番の難所になります。 ②家屋が密集している道は、
35番清滝寺	11.8	0:30	境内は、水平 本堂・大師堂へは、数段	-	注意するところは、2点。 ①右折して路地へ進入。 車遍路地図に載っている、ところを右折したら、ちょっと狭いところがあり、対向車で苦労しま す。 民宿(旅館?)の駐車場の間にある道が広いのでここをお使いください。 ②駐車場が2ヶ所。 手前の広いところは、有料。 奥に無料があるけれど、止め方によっては、出すとき苦労する。 ■海岸線が、台風などの高波で通行止めになる場合があります。 宇佐大橋を渡り、しばらく走ったら、この地点で規制があります。
36番青龍寺	14.6	0:30	境内へ、170段 境内は、水平 納経所は階段下 駐車場から 本堂へ、10分 大師堂へ、1分 納経所へ、8分 駐車場へ、1分 合計 20分	-	

到着札所	距離	時間	駐車場から 境内へ、境内の形状、移動時間	標高	注意事項
37番岩本寺	58	1:20	境内へ、ちょっと階段 境内は、水平	210	片側一車線道路 札所のふる窪川盆地は、台地なので、高知方面から九十九折りの七子峠(292)を登り、四万十市(中村)方面へは九十九折りの片坂(260)を下ります。札所の標高が210となっていますが、町中に入れば平坦です、参道を登ることはありません。窪川盆地(台地)の標高が210と考えた方が分かりやすいです。 ①七子峠 ・やや勾配のありますが、登りやすい、降りやすいです。 ・窪川(四万十町)へ行く、幹線道路なので交通量は多いです、普通の国道並みです。 大雨の時は、地盤がゆるむので通行規制がかかります。 ②片坂 ・急カーブ、急勾配が多い。 特に、注意看板があるところでは、必ず減速してください。 ブレーキが効かなくなって、緊急避難場所を使わざるをえなくなります。 ・四万十市へ行く、幹線道路なので交通量は多いです、普通の国道並みです。 ■大雨が降れば、通行規制有り。 ■冬場は、凍結、積雪がありますので、スタッドレス・チェーンは必修です。 ●冬場は、境内、階段が凍結、積雪しますので、注意です。 ○高速道路ができたので、この九十九峠道は使わなくてもOKになりました。
38番金剛福寺	95	2:00	境内へ、ちょっと階段 境内は、水平 17時00分ジャストで仁王門のゲートが閉まります。	—	お奨めは、西側ルートをおすすめですが、西側ルートを使ったときの、最終アプローチで、注意するところは、3点。 ①足摺岬の手前の9km地点から狭いところあり。 ここから小学校、集落と狭いところがありますが、交通量が少ないので離合も少ないです。 ②樹木が生い茂り、薄暗いところ 薄暗い蛇行した道に来たら、早めにライトを点灯してください。 ③対向車ありの電光掲示板 いちばん離合が難しいところには、対向車ありの縦型電光掲示板があります。 ■391号線、「大文字の送り火」付近で冠水するときがある。 東側から岬に向かうとき、海岸線に高波があり、危険なとき有り。 昔、陸の孤島化したことあり。 ○西ルートにトンネルができる。 離合が難しかったところに迂回の松尾トンネルができる。(平成26年2月完成予定)
39番延光寺	65	1:25	境内へ、ちょっと階段 境内は、水平	—	駐車場の位置を注意、3ヶ所あります。 ①納経所横 行き止まりを右折したところ。 ②ちょっと離れたところ 行き止まりのちょっと右手前に、アスファルトの駐車場があります。 ③団体ツアー用 札所からかなり手間にある、民宿の前の広い駐車場。 駐車看板を注意してみたらわかります。 ■岬の西側から、391号線、竜串付近の高波。 中村方面から、国道56号線(バイパスから56号線に出るところ)有岡付近で冠水、バイパスを降りてすぐの信号を左折して工業団地から国道56号線へ抜けること。
40番観自在寺	29.5	0:40	境内へ、ちょっと階段 境内は、水平	—	注意するところは、2点。 ①高知県から愛媛県に抜けたところから、山間を走る九十九折りがあります。 ②札所の最終アプローチで、ナビが小学校の方へ案内したら無視してください、ここへ至る路地で、せまいところがあります。
41番竜光寺	52.5	1:30	境内へ、上り坂の参道、階段 境内は、水平	—	注意するところは、2点。 ①蛇行したカーブ 宇和島市内から、ここへのアプローチで、登りで蛇行したカーブが多いです。 高速が開通(H23)しましたので、ここを通過しないので、楽になりました。 ②札所の奥にある駐車場へのアプローチで注意。 石の鳥居の右横を通り、参道へ進入して札所裏手の駐車場へ行けませんが、この参道が非常に狭いです。 減速して、ゆっくり進めば通行可能ですが、鳥居から数メートルのところの右側のブロック屏が終わる頃から一瞬狭くなる場所があり、細心の注意が必要です。 よく、ここでサイドを擦る車、ホイールカバーが取れる車を目撃しています。 3ナンバー(マークX、クラウンクラス)の乗用車が、ぎりぎり通過可能です。
42番佛木寺	3.6	0:07	境内へ、ちょっと階段 境内は、水平	—	一本道の進行方向、右手にあります。 仁王門近くにも駐車場がありますが、手前にもあります。
43番明石寺	14.5	0:25	境内へ、階段 境内は、水平	370	一車線道路 注意するところは、4点。 42番佛木寺からの齒長峠が、上り下りで九十九折りになっています。 ①入り口、出口の山ろく付近は広いが、山頂(峠)のトンネルに近づくほどに狭くなります。 ②狭いところや、急勾配のところもありますが、離合はしやすいです。 ③この峠は、地元の方がよく使うので、車の量が多い時間帯があります。 ④峠越えの暗くて狭いトンネルを、歩き遍路さんが使うときがあるので、注意してください。 ■冬場は、凍結、積雪がありますので、スタッドレス・チェーンは必修です。 地元の方が、側溝へ脱輪しています。 ○高速が開通(H23)しましたので、ここを通過しないので、楽になりました。 ●冬場は、札所の階段が凍結、積雪しますので、注意です。

到着札所	距離	時間	駐車場から 境内へ、境内の形状、移動時間	標高	注意事項
44番大宝寺	78	2:00	境内へ、登坂、 本堂、大師堂へ、階段 駐車場から 本堂へ、10分 大師堂へ、1分 納経所へ、6分 駐車場へ、3分 合計 20分	560	<p>車線は下記のとおり ◎九十九折りが2パターン。 1. 久万高原の標高が高いので、ここへアクセスする道が、九十九折りになっています。 2. 久万高原にある、44番大宝寺と45番岩屋寺の間の峠道。</p> <p>1. を順打ちで説明すれば、</p> <p>一車線道路・時々片側一車線道路 ①大洲方面から久万高原へ、新真弓トンネルへの登りの九十九折り。 国道380号と国道379号の分岐点、「小田町突合(つきあわせ)」で、久万高原方面へ右折してゆく、国道380号に九十九折りがあります。 ・片側一車線と一車線の二種類の道路が、交互に現れてきます。 ・交通量はほとんどありません、離合も数台ですが、大型トラックがここを使う場合があります。 ・一車線ですが、国道なので舗装状態は良好です。 ・一車線は、樹木が生い茂り、薄暗いところばかり、時々樹木がなかったら、あかるい。 ・一車線は、集落があるところがあります。ここは明るいです。 ・一車線は、九十九折りの急勾配があります。 ・一車線は、離合が難しところがあります。</p> <p>②松山方面から久万高原へは、三坂峠の下りの九十九折り。 ・片側一車線。 ・交通量は多いです。 ・九十九折りの坂道に慣れていない方は、先頭を走ると、追いつけられぬので、譲りましょう。 ・急カーブがありますので、減速、オーバーランに注意。</p>
45番岩屋寺	11	0:15	境内へ、 登り坂、266階段、途中水平なところあり 境内は、ちょっと階段 駐車場から 本堂へ、30分 大師堂へ、2分 納経所へ、3分 駐車場へ、25分 合計 60分	670	<p>2. を45番岩屋寺から44番大宝寺へ移動するとして、説明すれば、 登り ・「下畑野川」の交差点から、登りが始まり九十九折りになります。 ・片道一車線、急勾配 ・ところどころ急カーブなので、減速して、オーバーランに注意。 ・トンネルは、カーブがあり、歩き遍路さんも使うので細心の注意をお願いします。 下り ・片道一車線、急勾配 ・ところどころ急カーブなので、減速して、オーバーランに注意。</p> <p>■豪雨のとき、旧三坂峠が通行止めになります。 沿線に生えている竹が、雨によってしなり、道を塞ぐので危険。 ■冬場は、凍結、積雪がありますので、スタッドレス・チェーンは必修です。 沿線に生えている竹が、雪によってしなり、道を塞ぐので危険。 ●冬場は、参道が、凍結、積雪ですべります。</p> <p>・44番大宝寺 特に、仁王門近くの雪が凍りつき、巨大な固まりになっています、足の踏ん張りがききません、注意です。 金剛杖、簡易すべりどめが必修です。 また、参道のお店が開いていたら、靴に巻く藁のロープと杖を借りましょう。</p> <p>・45番岩本寺 日陰の急な階段、スロープは氷が厚くて、非常に危険です。 時々、人ひとりが通れるぐらい、氷が割られています、すれ違うときは、慎重に歩いてください。 手すりがありますが、濡れて冷たくて大変です。 金剛杖、簡易すべりどめが必修です。 また、参道のお店が開いていたら、靴に着ける小型わらじと杖を借りましょう。</p>
46番浄瑠璃寺	30	0:50	境内へ、ちょっと階段 境内は、水平	85	<p>注意するところは、2点。 ①違法な路上駐車。 駐車場は札所の奥にありますが、道路からのアクセスがわかりづらい、しづらなので、みなさん道路へ違法駐車しています。 団体ツアーバスも止めています。 ②駐車場への入り方。 入り口の右折カーブが「Uターン状態、ガードレール、ちょっと登り」形状だから、事前にUターンして、左斜めに進入する方が入りやすいです。 しかし、Uできるところに違法駐車されているので、ここでの取り返し(Uターン)に苦慮しますが、しばらく進むと広いところがあり、そこでUターンできます。 ○三坂峠のバイパス。 三坂道路ができたので、九十九がらくになったところがある。 ○新しい峠道(2014年12月発見) 順打ちは、三坂峠から下り、「ダイキ 宮内店」の交差点から入り、「えばらインドアテニス」を出るコース。 片道一車線の二車線道路なので、文殊院の狭いところを走らなくてもいいから、すごく楽になりました。 だけど、峠越えなので、冬場の路面凍結があるので注意です。</p>
47番八坂寺	1.1	0:03	境内へ、ちょっと階段 境内は、水平	?	<p>注意するところは、2点。 ①時期的に混雑する。 お寺の檀家の方も参道を使う時期(お盆)があるので、混雑します。 その時は、警備員も配置されるので指示にしたがってください。 ②団体ツアーが歩く。 札所横までバスが入れないので、参道を歩いていきます。 早めにクラクションをならしてください。</p>
48番西林寺	5.3	0:10	境内へ、水平 境内は、水平	-	<p>注意するところは、3点。 ①札所の横を走っている道路の交通量が多い。 看板に従って右折するときに対向車に注意。 ②駐車場から出るときに、右側が見えにくいので、右折時に注意してください。 コーナーミラーがありますが、駐車場に入りすぎて、役に立ちません。 ③駐車場が狭いので、シーズンになれば、停められません。 対策は、ありますが、ここはご自分で考えてください、現地を見たらわかります。</p>

到着札所	距離	時間	駐車場から 境内へ、境内の形状、移動時間	標高	注意事項
49番浄土寺	3	0:10	境内へ、ちょっと階段 境内は、水平	—	注意点するところは、3点。 ①札所近辺は、交通量が非常に多いです。 ②札所へ進入するとき 札所へ左折するところが構造物で見えにくい。 そして狭い路地に駐車場があり、その駐車場が満杯状態になったら、取り回しで団子状態なる。 ③札所から退出するとき
50番繁多寺	2.4	0:08	境内へ、ちょっと階段 境内は、水平	80	注意するところは、3点。 ①変形した4辻の交差点 49番浄土寺からすぐの、50番繁多寺へ向かう、変形した4辻の交差点は、全方向からの交通量が多すぎるので注意。 斜め右に右折するところは、ひろいけど、すぐ狭くなる場所があり、対向車に要注意です。 ②札所の駐車場は、よく団子状態になるので、すぐ出れるように駐車した方が得策です。 団体ツアーバスが強引に止めるので、見通しが悪く危険です、注意です。 ③ちょっと広いので、団体ツアーバスが進入してきます危険です。 出るルート、入るルートとも使われます注意です。
51番石手寺	2.7	0:08	境内へ、水平 境内は、水平	—	注意するところは、2点。 ①札所へ至る道は、交通量が多く、ところどころ狭いところがあるので注意です。 ②有料駐車場から、境内への交差点は、交通量が多いので注意です。
52番太山寺	12	0:40	境内へ、登り坂、階段、 境内は、水平 駐車場から 本堂へ、10分 大師堂へ、2分 納経所へ、6分 駐車場へ、2分 合計 20分	80	注意するところは、3点。 ①松山市内のご真ん中を抜けると、交通渋滞に必ず遭遇します。 遭遇しなかったらラッキーです。 権現温泉を目指す、迂回して、アップダウンになりますが、時間的に近いです。 ②門が三カ所。 木の鳥居？、右斜めにすすむところの門、境内の門。 ③駐車場が、進行方向右手に4ヶ所。 ④納経所が本堂から、離れすぎたところにあり。 本堂から下りるとき、2番目の駐車所(納経所、本坊の駐車場)にあります。 左手に、石の橋が見えるところ。
53番円明寺	2.2	0:07	境内へ、水平 境内は、水平	—	注意するところは2点。 ①門前の道路が狭い。 だから、出るときのために、出やすい方向で止めるのが得策です。 ②駐車場が狭い。 無理矢理白線が引いてある？ので、車の間が狭すぎる。 だから、止める車、団体ツアーバスで、団子状態なるときがある。
54番延命寺	37.8	1:00	境内へ、水平 大師堂へ、階段	—	最終アプローチで注意すること。 ①ため池横の参道 1)進入するときに見通しが悪いので注意。 2)札所から出るとき、この参道は見通しがいいので、クラクションを鳴らすなりして、注意を促してください。 ■札所へ向かう、国道196号線沿いで、海と直接面しているところがあり、高波に注意。 高波注意があるときには、この道は通らない方がよい。
55番南光坊	4	0:10	境内へ、水平 境内は、水平	—	札所近辺で注意すること2点。 ①一方通行あり。 ところにより、一方通行の道路があるので注意です。 ②案内看板が、2ヶ所。 非常にわかりづらい。 交差点を右折するところにあるが、小さすぎて他の看板に埋没埋没している。 駐車場の所にあるが、樹木で見えない。
56番泰山寺	3.9	0:15	境内へ、ちょっと階段 境内は、水平	—	門前、駐車場付近は比較的広い道なんですけど、その道にアプローチする道が、せまいので注意してください。
57番栄福寺	3.1	0:10	境内へ、登り坂 境内は、ちょっと階段	50	最終アプローチで注意するところは、2点。 ①参道横の有料駐車場 小高いところにあり、急坂を登って左、右の有料駐車場に止めるとき、進入・退出に注意です。 ②境内の有料駐車場。 境内が狭く、取り回しが難しいので、5ナンバーまでの車だったら楽かな。
58番仙遊寺	3.2	0:15	境内へ、水平 境内は、水平	260 190	一車線道路 ○参道への出入り口で、対向車が見えにくいので減速です。 ここから最終アプローチが2パターン。 ①参道の入り口から境内まで、車で登る。 (九十九折りの参道を登りきって、境内横へ止める。) ・境内へは二段階。 1)一段階 ゆるやかな九十九折りを上ります。 最初は、周りに樹木が少ないので、明るいけれど、次第に樹木に覆われて暗くなります。 2)二段階 東屋のところちょっと広がって、仁王門(標高190m)を過ぎたあたりから勾配がきつくなり始めます。 進めば進むほど急勾配になり。 札所の駐車場へ左折する最後のカーブ(坂道)が、曲がりにくいので、いったん前進してバスの駐車場で旋回して、上がる方が楽です。 降りるときはその逆をすれば楽です。 バスの駐車場は見晴らしがいいです。 *この道を団体ツアーも使いますので、離合に注意してください。 ②参道の入り口から、仁王門まで車で上り、あとは徒歩。 (参道を歩いて登りきると境内。) 仁王門・東屋のところに車を止めて、急勾配の参道を登りきると、大師像がお出迎えです。 途中、お大師さんの泉があります。 ■冬場は、凍結、積雪がありますので、スタッドレス・チェーンは必修です。 57番栄福寺の納経所に、凍結の警告張り紙があるので、確認のこと。 参道入り口から、ミカン畑のカーブが凍結していました。わだちが途中から消えていたら注意で 札所に近づき、橋を渡って次にくる交差点が、変です。 直進したいのですが、ずれているので、蛇行します。
59番国分寺	8.8	0:20	境内へ、ちょっと階段 境内は、水平	—	—

到着札所	距離	時間	駐車場から 境内へ、境内の形状、移動時間	標高	注意事項
60番横峰寺	32.8	1:40	境内へ、下り坂、 納経所へ、下り坂 駐車場から 本堂へ、20分 大師堂へ、2分 納経所へ、3分 駐車場へ、20分 合計 45分	745	一車線道路 このルートは、林道の料金所までと札所までの林道に2段階です。 距離的時間的には阿波の12番焼山寺へのアプローチと変わらないけれど、こちらの道がガタガタで悪路なので肉体的精神的苦痛を伴います。 ①林道の料金所までは、 ・片側一車線が基本で、舗装されていますが、部分的に狭いところがあります。 ・高速道路の下を通過する、手前で一車線の九十九折り、離合帯あり。通過したあとの一車線の九十九折り、離合帯なし。 ・トンネルの手前の集落が狭くて離合が難しい、距離的に短いので、遠目に確認して、対向車が有れば広いところで待ちましょう。 ・バス乗り場から、一車線の緩やかな九十九折り、離合帯あり。 ・谷川を渡ると極端に狭くなり、九十九折りへ、ガタガタの道を作り、広いところに出たら、右前方に料金所があります。 ②札所までの林道は、 ・6kmの九十九折り。 ・一車線、ガタガタで継ぎ接ぎだらけ。 ・樹木が生い茂り、薄暗いところばかり、時々樹木がなかったら、あかるい。 ・離合できるところもあるが、出来ないところもあり。 ・ガードレールが終わるところの右折カーブが急勾配です。 ■台風等で、林道の崖崩れなどで、通行規制が過去にありました。 ■冬期 12月25日ごろから2月いっぱい。(状況により変化あり確認のこと。) ・凍結、積雪がありますので、チェーンは必修です。 スタッドレスでは登り下りできません。 ・徒歩で通行可能です。 すべて危険ですが、それなりの装備をすれば、時間がかかりますがOKです。 ・林道料金所が閉鎖されています。 徴収する人がいないので、料金を支払えません。 ・納経時間の変更されています。 8時00分から16時00分 ・暖冬の時、料金所が閉鎖されていたけど、山上まで車で行けました。 ●冬期の林道通行止め解除直後に、参上の駐車場まで車で登れますが、ここから境内までのスロープがまだ凍結しているので、注意してください。 ・料金所の閉鎖・開所の確認 料金所→平野林道現場管理所 0897-59-0114 統括→いしづち森林組合 0897-56-0180 ○横峰寺登山参拝バス 乗り合いバスがあるからこれを使う。
61番香園寺	16	0:45	境内へ、水平 本堂の中へ、階段	—	注意するところは2点。 ①高松方向・松山方向へは、札所の近くを走っている国道11号線と高速しかありません。だから車の量が非常に多いです。 ②子安大師という呼び方が有名です、ときどき看板にも書かれています。
62番宝寿寺	1.4	0:05	境内へ、水平 境内は、水平	—	注意するところは2点。 ①高松方向・松山方向へは、札所の近くを走っている国道11号線と高速しかありません。だから車の量が非常に多いです。 ②駐車場は2ヶ所。 ・道路に面した舗装されていない駐車場は、団体ツアー用です。 ・自家用車用は、門前の駐車場なので、狭い曲がり角を右折してください。 ▽納経所の時間 8時00分から17時00分 昼の休み時間は、12時00分から13時00分
63番吉祥寺	1.6	0:04	境内へ、水平 境内は、水平	—	注意するところは2点。 ①高松方向・松山方向へは、札所の近くを走っている国道11号線と高速しかありません。だから車の量が非常に多いです。 ②札所には駐車場がありません。私営有料駐車場は、交差点を右折して、すぐの右側にあります。JAに違法駐車はやめてください、札所に迷惑がかかります。
64番前神寺	3	0:08	境内へ、登り坂 本堂へ、ちよつと階段 駐車場から 本堂へ、15分 大師堂へ、2分 納経所へ、3分 駐車場へ、5分 合計 25分	—	注意するところは2点。 ①高松方向・松山方向へは、札所の近くを走っている国道11号線と高速しかありません。だから車の量が非常に多いです。 ②正月は、神社に参拝する方の車が、この札所近辺の路上に違法駐車して、あふれかえっていますので、通行に注意してください。
65番三角寺	50	0:50	境内へ、一段一段が高い階段、 境内は、水平 駐車場から 本堂へ、8分 大師堂へ、2分 納経所へ、3分 駐車場へ、2分 合計 15分	430	一車線道路・時々幅広 札所への最終アプローチは3段階。 ①交差点にある案内看板に従い、ガソリンスタンドの横を右折して曲がり、ゆるやかに蛇行した坂道が続く、高速道路の下を抜けます。 ②急勾配の九十九折りが始まると、スピードを落とさない対向車が時々くるので注意してください。それはこの道が一車線ですが、道幅が広いからです。 だけど、集落を抜けたころの左カーブが見えにくいので減速して注意してください。 ③広い道に抜けたら、急に道幅が狭くなり、ガタガタの道になり、離合が難しいのですが、しばらくすると幅広の舗装されたところに出ます、そして、左手に集落が見え始めたら数十メートルは狭い道になり、駐車場へ到着します。 ○誘導するおばーちゃん、おじーちゃんに注意。 ここの駐車場へ、誘導するおばーさん、おじーさんが危険です。車を見たら、いきなり立teri、駐車所はこっちだと指さします。 指された方の駐車場は、取り回しが不便です。それは正門の階段があり、お遍路さんが団子状態になったら、旋回しようにも旋回できません。 だから、指し示す側の反対にある駐車場が取り回しとして便利です。 ■冬場は、凍結、積雪有り。

到着札所	距離	時間	駐車場から 境内へ、境内の形状、移動時間	標高	注意事項
66番雲辺寺	33.5	1:10	境内へ、ちょっと登り坂 境内は、 ほぼ水平、大師堂へはちょっと登り坂 駐車場から 本堂へ、 5分 大師堂へ、 3分 納経所へ、 2分 駐車場へ、 5分 合計 15分	910	一車線道路、片側一車線？。 最終アプローチが2パターン。 国道192号線から、 ①県道8号へ進入し、曼荼羅トンネルを過ぎてから、四国の道ルートへ至る道を走って入り、山上へ。 ②県道268へ進入し、途中から別れ、四国の道ルートに入り、山上へ。 ■徳島方向から来る、表参道のアスファルトが浮いて、通行止めあり。 ●冬場は、階段が凍結、積雪有り。 あまり日があたらないので、氷の厚さが半端ではありません。
66番雲辺寺 ロープウェイ	31	0:50	山頂駅から下り、ちょっと登り、 境内は、 ほぼ水平、大師堂へはちょっと登り坂 山頂駅から 本堂へ、 5分 大師堂へ、 2分 納経所へ、 3分 山頂駅へ、 5分 合計 15分	山頂駅 916 山麓駅 260	一車線道路 注意することが3点。 ①最終アプローチが、3段階 1)別格霊場「萩原寺」が左手に見えたら、右折して道なりに進みます。 2)二股道に来たら、迷わず斜め左におすすみください。 ナビが右斜め方向を指示しても無視してください。 この二股道は、一方通行ではありませんが、お願い看板があるように、左斜めにすすめば、団体ツアーバスは対向して来ません。 団体ツアーバスは、右斜めから対向してきます。暗黙の了解にもなっています。 3)二股道(三叉路)にやってきたら、看板にしたがい左折してます。 案内看板に距離がかかれていますので、到着時間が読めますので、利用してください。 あとは、蛇行した上り坂を登り、ロープウェイの駐車場に到着です。 ②冬場のスキーシーズン。 警備員がいますので、指示に従ってください。 ぎりぎり到着したら、駐車場の場所により、間に合わないことがありますので、余裕をもって運転してください。 ③ロープウェイが運休した時 1)ロープウェイ乗り場から、県道8号へ入り、曼荼羅トンネルの手前から、四国の道ルートへ至る道を走って入り、山上へ。 2)ロープウェイ乗り場から、県道8号へ入り、曼荼羅トンネルを越え、国道192号線へ進入し、県道268号線で山上へ。 ●冬場は、スロープが凍結、積雪有り。
67番大興寺	11	0:20	境内へは、水平、階段、水平、階段、 境内は、水平 駐車場から 本堂へ、 5分 大師堂へ、 1分 納経所へ、 1分 駐車場へ、 3分 合計 10分	70	駐車場が2ヶ所。 アプローチが違います。違っても札所の横に道路がありますので、どちらへも行けます。 ①札所の前(仁王門の横)。 小高い丘を下りたところにある、案内看板にしたがい、右折して田んぼの中を進み駐車場へ。 ②札所の裏手。(身体障害者用) 小高い丘を下りる途中を右折してください、道なりに進み、案内看板を左折したら、札所の裏手に駐車場に到着です。 進入口にポールが立っており、その幅が狭いので注意してください。 駐車場は広いので、旋回できます。 ●冬場は、階段が凍結、積雪有り。 ○66番雲辺寺(山頂の駐車場)から、ここへ至る道に、「まんだ峠(県道8号線)」「薬師峠(県道6号線)」があるが、「まんだ峠」がおすすめです。
68番神恵院	11.2	0:20	境内へ、水平、階段 境内から、 68番神恵院の本堂へ、階段 大師堂は、階段下。	-	注意するところは、2点。 ①最終アプローチの注意点。 1)進入アプローチ 最終アプローチの交差点で、札所側の道が狭くて、左折するときタイミングが取りにくいです。 駐車場の入り口が、登りでちょっとゆるやかな左カーブになって、出てくる車が見えにくいです。 2)退出アプローチ 駐車場を出るときの、道路へ左折するところが、微妙に段差があり、対向車に気を取られハンドルを右に切りすぎると車の底を擦ります、注意です。 交差点を直進しますが、信号で停止するとき、白線から数メートル手前に停車してください、右折、左折で進入してくる車が危険です。 ②身体障害者用駐車場。 駐車場へ、左折して進入しますが、ガードレールが見えたら、このガードレールに従い、右斜めに進入して登れば境内に到着です。
69番観音寺		0:00	69番観音寺の本堂へ、水平 大師堂へ、水平 納経所へ、水平		
70番本山寺	5	0:10	境内へ、水平 境内は、水平	-	88ヶ所ある札所の中で、一番の危険地帯あり。 駐車場近辺の交通量が異常に多く、ときどき団子状態になります。 ①原因 地元民が国道11号線の混雑回避(大型店舗が近くにあり)として、この道を使う。 そして、狭い札所前の道路で、離合回避のために駐車場を使う。 ②注意 駐車場から札所へ、道路を横切るところが、一番混雑しているため、非常に危険なので注意してください。
71番弥谷寺	13	0:25	表参道から、ひたすら540階段を登ります。 途中、水平の部分があるので、休憩できます。 駐車場から 108段階段上へ、10分 本堂へ、 15分 大師堂へ、10分 納経所へ、 0分 駐車場へ、 5分	230 110	車用の道路はありません。 お寺のマイクロバスで、108階段の上までの送り(帰りは歩き)をやっています。 一人500円です。 対象は、身体障害者・高齢者の方だそうですが、健常者も乗っていました。 ■冬場は、お寺の駐車場まで、小高い山があり、凍結、積雪がありますので、スタッドレス・チェーンは必修です。 ●冬場は、階段が凍結、積雪有り。

到着札所	距離	時間	駐車場から 境内へ、境内の形状、移動時間	標高	注意事項
72番曼荼羅寺	6.1	0:15	境内へ、水平 境内は、水平	50	駐車場周辺が、ときどき団子状態の渋滞になります。 その原因は、 ・札所の裏手の駐車場のところが、二つの札所の分岐点になっています。 ・この札所の駐車場へ止める車、駐車場から出る車。 ・73番出釈迦寺へ登る、73番出釈迦寺から下る車。 ・団体バスツアーのバスが長時間駐車(2つの札所を打つため) ・どこの誰かわからないけど、いつも同じ位置に止めているジャマになる車あり。 ・この駐車場から脱出しやすいために、バックして駐車した方がよい。
73番出釈迦寺	0.8	0:02	境内へ、下って、水平 境内は、水平	90	注意するところは、2点。 ①アプローチ 札所へのアプローチの道が登っていると、蛇行しているところがあり、対向車を発見し難い。 また、この曲がるところが狭く離合に注意です。 特に、ツアーバスに注意 ②無料駐車場は二か所あり ・参道横の駐車場へは、ため池の方向からはいい、広い駐車場です。 ・札所裏の駐車場へは、ため池沿いの道を使いますが、狭すぎて離合が難しいところがありますので、対向車に気をつけてください。 また、駐車場へは、急な登坂で右折して入り、出るときは左折して急な下りになるので、このカーブの状況が見づらいので注意です。
74番甲山寺	2.5	0:10	境内へ、水平 境内は、水平	—	最終アプローチで注意するところは、2点。 ①進入時 札所への進入口にあたる左折のカーブのところで、大型トラックの出入りがありますので注意してください。 ②駐車場。 札所への進入口から入り、大きく左カーブを描いて駐車場へ進入するときに、対向車に注意、カーブミラーがありません。 この札所から出るときも、入るときのように注意です。
75番善通寺	1.3	0:05	境内へ、水平 駐車場から 本堂へ、10分 大師堂へ、6分 納経所へ、1分 駐車場へ、3分 合計 20分	—	最終アプローチで注意するところは、2点。 ①三叉路 ここに信号が無いので、右斜め直進が難しい。 対向車や左手からくる車に注意してください。 ②駐車場 料金所から前進するとき、横断をしてくる観光客等が居るので、注意です。
76番金倉寺	4.6	0:12	境内へ、水平 境内は、水平	—	○ナビ、看板を無視する 交差点の看板・ナビ案内に従って、右折します。 そしてすぐに左折しますが、ここが狭すぎて曲がりにくいです。 だから、この看板・ナビ案内を無視して、直進します。 次の交差点を右折します。 そして、すぐ右手に見える郵便局のところを右折した方がアプローチしやすいです。 ▽駐車場の時間 7時00分から16時45分(17時00分まで人がいる時がありました。)
77番道隆寺	4.5	0:10	境内へ、水平 境内は、水平	—	注意するところは、2点。 ①JRの軌道に沿って走る。 JRの線路をまたぐ橋を渡らずに、その橋を登る手前を左折して、右折して橋をくぐり、鉄道沿線に沿って走ります。 信号の先にある看板を無視して進み、上り坂を登り幹線道路へ、右折して進入して、看板に従い右折して走ると、奥の方に駐車場があります。
78番郷照寺	7.7	0:20	境内へ、ちょっと階段 境内は、本堂へ水平、大師堂へ階段	—	最終アプローチで、注意するところは、4点。 ①商店街、路地を通る。 幹線道路から札所へは、路地、商店街を通ります。 比較的広い道になってはいますが、飛び出し等に注意して走行してください。 ②案内看板で、右折する 曲がった直後のところに、車・バイクが駐車している時があるので、確認してください。 ③門をくぐる。 大きく左カーブの登りになります。 ちょうどカーブの頂点が狭すぎて離合できないので、減速しながら対向車を確認してください。 ④警備員が交通整理 厄除けで有名なので、正月から1月まで、土日祭日は一般車も訪れるので、混雑します。 警備員が立つときがあり、指示に従ってください。
79番天皇寺	7.6	0:15	境内へ、水平 境内は、水平	18	注意するところは、2点。 ①有料駐車場が2ヶ所。 1)踏切手前に、八十場駅と幹線道路に挟まれているところ。 ここに止めたら札所まで徒歩です。 団体ツアーの大型バスはここに止めます。 料金は、敷地内にある家の方に、払います。 2)境内、鳥居に向かって右手にあり。狭くて進入・退出・取り回しに困る。 ②沿線が混雑するときあり。 踏切を渡り、右折して直進する道は、右手に保育園？があり、送り迎えの時間になると混雑し
80番国分寺	7.1	0:20	境内へ、水平 境内は、水平	—	注意するところは、2点。 ①駐車場へ進入するとき。 1)看板にしたがって、右折する。 2)曲がれない、曲がり損ねたら。 出てこようとする車とかち合ったら、ここはあきらめて、ちょっと進めば右折できます。 ②出る時注意 札所から出るときに、右側が構造物で見えにくいので注意してください。

到着札所	距離	時間	駐車場から 境内へ、境内の形状、移動時間	標高	注意事項
81番白峯寺	14.3	0:25	境内へ、水平。 境内は、納経所へ水平、 本堂・大師堂へ、92階段 駐車場から 本堂へ、15分 大師堂へ、1分 納経所へ、5分 駐車場へ、4分 合計 25分	280	片側一車線から一車線道路 注意するところは、3点。 五色台にあるので、西側からアプローチして、九十九折りを登り札所へ。 ①登り初めは広いけど、狭くなる。 初めは片側一車線の広い道ですが、左手に神社の石段が見えて右折するところから狭くなりはじめますので注意してください。 ②かんぼの宿に大衆浴場あり。 この登りは、札所の近くに「かんぼの宿」があり、その大衆浴場を利用する地元民が、この道を使っています。 ③入口と出口が別れている。 入り口を案内している看板から、進入しないと札所から来る車と対面してしまいます。 ◎梅雨時期の濃霧で視界不良になることがあります。 ■冬場は、凍結、積雪がありますので、スタッドレス・チェーンは必修です。 ●冬場は、階段が凍結、積雪有り。 12月から2月までの、納経時間に変更されています。 7時30分から17時00分
82番根香寺	8	0:15	境内へ、 23階段下り、水平、36階段登り、水平、 42階段登り、水平 本堂へ、階段登り 大師堂・納経所へ、階段下り、水平 駐車場から 本堂へ、10分 大師堂へ、3分 納経所へ、1分 駐車場へ、6分 合計 20分	360	片側一車線道路 注意するところは、3点。 白峰寺からこの札所へは、五色台の山頂(480)を通過、片側一車線、アップダウン、急カーブの九十九折りです。 ①「かんぼの宿」を左手に過ぎる。 ②アップダウン、下りの急カーブ九十九折り、登りの急カーブ九十九折り、アップダウン、下りの急カーブ九十九折り。 ③札所近くの下り急カーブ九十九折りが一番きついです。必ず、必ず、減速です。それと対向車のオーバーランに気をつけてください。 ○紅葉の名所 11月下旬から12月上旬は、紅葉の名所なので一般の方も来ます。 沿道に路上駐車が多くなり、朝(10時ごろ?)から警備員が配置されます。 お遍路さんは、優先されるので、わかるように白衣を着用のこと。 さらに、「納経帳を見せてくれ」といわれます。 ■梅雨時期の濃霧で視界不良になることがあります。 崖崩れで通行止め規制有り。 ■冬場は、凍結、積雪がありますので、スタッドレス・チェーンは必修です。 鬼無からの農道が、陥没して通行止めあり、また、凍結のため冬場は危険です。 ●冬場は、階段が凍結、積雪有り。
83番一宮寺	18.4	0:35	境内へ、水平 境内は、水平 駐車場から、約5分	—	片側一車線道路。 注意するところは、2ヶ所。 ①五色台からの下山 一宮寺を目指して、五色台(標高360m)の東側から、九十九折りの急カーブを下山します。 ・片側一車線。 ・カーブがきついで減速してください。 ◎梅雨時期の濃霧で視界不良になることがあります。 ■冬場は、凍結、積雪がありますので、スタッドレス・チェーンは必修です。 ②最終アプローチ。 ・陸橋までの幹線道路(大型店舗あり)が混雑します。 ・陸橋のところを右折するところは、平日の早朝が一方通行(7:30-8:30)です。 ・この付近に学校(小・中・高)が集中しているので、登校下校時には注意。
84番屋島寺	17.4	0:35	境内へ、ほぼ水平 境内は、水平	280	片側一車線道路。 注意するところは、2点 ①屋島スカイウェイ(旧屋島ドライブウェイの料金所跡) ここから片側一車線のアップダウン、蛇行した道になります。 トンネル付近が急カーブなので、必ず減速して、対向車を確認してください。 ②屋島の交差点の混雑 幹線道路沿いは、大型店舗が密集しています。 屋島山上に水族館、屋島の麓に観光施設等があります。 だから、土日祝祭日は9時過ぎ頃から混雑しはじめます。 大型連休は、この交差点を脱出するのに小一時間必要です。 抜け道はあるにはあります。 ■冬場は、凍結、積雪がありますので、スタッドレス・チェーンは必修です。
85番八栗寺	11	0:20	境内へ、水平、下り坂、水平 境内は、ほぼ水平 裏参道の駐車場?(違法)から 本堂へ、15分 納経所へ、2分 大師堂へ、3分 駐車場へ、10分 合計 30分	230	裏参道(県道145号) ここは九十九折りです。 注意するところは、3点。 ①舗装されているけど ・一車線の道 ・傾斜角度21度のところがある ・離合帯が少ない。 ・側溝があるので、離合で注意してください。 ・札所の専用駐車場を使わずに、行き止まりの所で違法駐車が多い。 ・数台止められているときに、止めても、バックするのにも切り返しがやりにくいです。 ②祭りの時に、行き止まりの所が、 札所のお祭りがあれば、出店の方の駐車場になりますので、ここへ止めることが困難になります。 ③正月3か日は、通行止め。 ■大雨の時、側溝がつまり、道に水があふれて危険。 ■冬場は、凍結、積雪がありますので、スタッドレス・チェーンは必修です。 表参道(県道146号経由) ケーブルカー横にあるコンクリートの道。 車両は、急こう配、狭い、離合ができていないので、やめたほうがよい。 距離にして約1km、片道徒歩約20分
85番八栗ケーブル	7.5	0:17	境内へ、水平、下り坂、水平 境内は、ほぼ水平 山頂駅から 本堂へ、10分 納経所へ、2分 大師堂へ、3分 山頂駅へ、5分 合計 20分	90	表山道の注意するところは、4ヶ所。 ①踏切を渡り、右折してからは、最初はゆるやかです、しだいにちょっと急坂になります。 近くに小学校がありますので、登下校時に注意です。 ②途中、左手に、有名なうどん屋さん「うどん本陣山田」があり、出入りの車に注意してください。 ③石柱が道路の両側にたっているところが、ちょっと狭いです。 ④狭い道路が札所までありますが、車では上りきれません。

到着札所	距離	時間	駐車場から 境内へ、境内の形状、移動時間	標高	注意事項
86番志度寺	7.3	0:15	境内へ、水平 境内は、水平	—	注意するところは、3ヶ所。 ①最終アプローチの門柱のある交差点 前後左右から車が行き交い、ときどき団子状態になります。 ②納経所の横に駐車したとき。 納経所と反対側に、一方通行の矢印がありますが、3ナンバー車は、ここへは入らないように、非常に狭く、左折も難しいです。 ③無舗装の駐車場。 本堂への方角がわかりにくい。 五重塔の方向に進み、五重塔を後ろにすると、前方に手水場があります。 手水場を発見したら、その奥の方に、本堂と大師堂があります。
87番長尾寺	7.6	0:15	境内へ、水平 境内は、水平	—	注意するところは、3ヶ所。 ①交差点を右折する。 幹線道路から路地へ右折する、交差点の入り口が狭い。 狭いから、ここから出ようとする対向車に注意です。 ②門前。 門前の道路は比較的広いけど、商店街になっており、通行人や車が多いので注意です。 ③周辺の路地。 広いところですが、通行に注意、減速です。 男性のお年寄りが急に飛び出します。
88番大窪寺	16.5	0:25	境内へ、下り坂、階段、水平 境内は、ほぼ水平 駐車場から 本堂へ、10分 大師堂へ、3分 納経所へ、3分 駐車場へ、4分 合計 20分	445	片側一車線道路。 注意するところは、2点。 ①登りで急勾配の九十九折り 片側一車線。 急カーブが多いので、減速、オーバーランに注意。 交通量が多い。 ②理不尽なあおり運転。 交通安全に気をつけながら、ゆっくり登れば大丈夫なだけで、これをすると地元民が追い上げてきますので、離合帯によって、道を譲りましょう。 ■豪雨時に、竹がしなり道を塞ぐので、危険。 ■冬場は、凍結、積雪がありますので、スタッドレス・チェーンは必修です。 ●冬場は、階段、スロープが凍結、積雪有り、すべります。
1番霊山寺	43.4	1:40	境内へ、水平 境内は、水平 駐車場から 本堂へ、3分 大師堂へ、2分 納経所へ、2分 駐車場へ、3分 合計 10分		ちょっと狭い一車線があり、ほとんど片道一車線。 88番大窪寺から、すぐのところから、どこか狭いところがありますが、ゆるやかな蛇行したカーブになっています。 スピードに注意しながら下山してください。 2011年9月現在、新しい道の道路工事をしていますので、完成すれば、もっと運転しやすい道になるでしょう、2012年3月完成予定だそうです。 ■冬場は、凍結、積雪がありますので、スタッドレス・チェーンは必修です。

色が九十九折りの解説になります。

* 札所間での移動時間のみです。おつとめが本堂15分、大師堂15分。納経所が5分の計35分を足してください。それぞれの時間は余裕で取っています。

* 駐車場から境内への移動時間も余裕の時間配分ですが、冬場の凍結、積雪時はさらに時間がかかります。

◎夏期・梅雨(6月から9月)の梅雨時と台風、雨がかなり降れば地盤がゆるみます。

湧水、土砂崩れ、アスファルトが浮く、陥没などで、道路状況が最悪な場合あり。

・車は、国道、県道、市道、山道、林道、農道。(青色表示、■)

・人は、駐車場から境内への参道、階段。(青色表示、●)

◎冬期(12月から3月中旬、特に12月下旬から2月下旬)の凍結・積雪に注意してください。

その年の気温と打つ時間によりますが、ガチガチ、積雪になるところがあります。

注意するところは、

・車は、国道(除雪あり)、県道、市道、山道(除雪されているところもあり)、林道(除雪無し)、農道。(赤色表示、■)

・人は、駐車場から境内への参道、階段。特に日陰になっているところ。(赤色表示、●)

●要注意

○納経時間				
札所	メモ	原則時間	例外時間	備考
納経所等の開店、閉店時間		7時00分～17時00分	下記のとおり	
21番 太龍寺ロープウェイ	定期20分毎(毎時0・20・40分)	7時20分～17時00分(3月～11月)	8時00分～17時00分(12月～2月)	
60番 横峰寺	林道が凍結、チェーン必携(12月下旬～2月下旬)	7時00分～17時00分(2月下旬～12月下旬)	7時00分～16時00分(12月下旬～2月下旬)	12月20日ごろから2月28日ごろ
62番 宝寿寺		8時00分～17時00分(1月～12月)	12時00分～13時00分(昼休み時間)	平成30年(2018年)06月01日より
66番 雲辺寺ロープウェイ	定期20分毎(毎時0・20・40分)	7時20分～17時00分(3月～11月)	8時00分～17時00分(12月～2月)	
81番 白峯寺		7時00分～17時00分(3月～11月)	7時30分～17時00分(12月～2月)	
85番 八栗ケーブル	定期15分毎(毎時0・15・30・45分)	7時30分～17時15分(平日)	7時00分～17時15分(日・祭日)	5時00分～17時15分(毎月1日)